



菊地 時子  
(日本共産党)

### 猛暑による影響と対策

**質** 今年の夏は熱中症で体調を崩す人が続出。地球温暖化の影響による異常気象で今後も異常な暑さの再来が考えられる。高齢者世帯の見守りや子どもたちの屋外活動対策を。

**答** 高齢者世帯の見守りについては、民生委員による世帯訪問時に熱中症予防についての声かけを強化している。子どもたちの屋外活動対策については、水分補給のほか日陰の確保、帽子の着用等を指導している。また、各学校では睡眠の確保や栄養補給等の保健指導、保護者への健康観察、健康管理をお願いしている。

### 地場産給食で地産地消・食育推進へ

**質** 地場産の食材を食育の教材として使うことで地域食材の良さを学び、地域の食材を食べようと、地場産需要を高める。体にいい食事を学ぶなど学校での食育はどうなっているか。

**答** 市内すべての学校で毎年「食育指導全体計画」と「食育指導年間計画」を立て、それに基づき各教科の授業の中で食育の指導が行われている。また、米づくり等の体験の中で、作物を育て収穫し食べることで食の大切さを実感させる授業等も行っている。今後も食育が一層進むよう働きかけたい。

#### その他の質問事項

- ・男女共同参画社会推進へ向けて



菅原 隆文  
(よねしろ会)

### 庁舎整備計画と地域協議会の要望書

**質** 庁舎整備計画の基本的な考え方と、7月に地域協議会から出された要望書「互譲の精神に基づき、効率性だけでなく均衡ある発展のため、分庁方式の継続を求める」についての考えは。

**答** 計画策定はアンケートや市民懇話会等での意見を伺いながら進めるが、庁舎の規模に関連する部分については、地域協議会の意見も伺いながら検討したい。要望書の趣旨は十分理解しており、地域活性化や地域振興の点での分庁方式の効果など、地域協議会の意見も伺いながら、二ツ井町庁舎のあり方を検討したい。

### 市内の街路樹、市主導で一貫した管理を

**質** 県の管轄とはいえ畠町のプラタナスの街路樹の強剪定は問題、樹木の持つ気候に対する効用性や風格あるまちづくりのためにも、市内にある街路樹は市主導で管理すべきでないか。

**答** 市は、能代造園技術研究会に剪定を委託、国管理の道路は、ボランティアによる剪定が行われている。県とは、4月に組織体制の変更があったことから改めて協議し、連携を図っていくこととしている。また、国・県・市で街路樹の管理についての情報交換の場を設けることについても検討している。

#### その他の質問事項

- ・デマンド型乗り合いタクシー
- ・二十歳のアンケート結果の考察
- ・落合三面球場のトイレの改築を



畠 貞一郎  
(市民連合)

### アメシロの大発生

**質** 猛暑のせいかわ、アメシロが大発生した。高齢者世帯、空き家等で発生した場合、当然のことながら隣近所に被害が及ぶ。市はどのような対応を考えているか伺う。

**答** 市では手動式、動力式噴霧器を無料で貸し出し、市民の皆様が自力防除に努めてもらっている。高齢者世帯や空き家等の防除等についても本来、その私有財産の所有者が行うべきであるが、自治会等、地域の人たちが助け合い、共助の精神で地域で一斉に対応してもらうことが最も効果的であり望ましいと考えている。

### 子ども館を宇宙子ども館へ

**質** 今年、第6回目の能代宇宙イベントは新たなステージを迎えようとしている。このイベントが行われている間に、子ども館の展示品、プラネタリウムの更新はどうか。

**答** 開館から22年が経過し、展示品のリニューアルが必要となっていることから、設立当初の機能を持ち合わせつつJAXA等と連携して宇宙に関する展示物等の充実を図りたい。また、プラネタリウムの更新には1億円以上の予算が必要であることから球面映像や動画に対応したプロジェクトの導入を検討していきたい。

#### その他の質問事項

- ・リサイクルポートの今後の展望
- ・悪土川の浸水被害対策
- ・イオン出店問題